

プレゼンテーション技術演習（一）（2単位）

担当者氏名 山崎 雅夫

◆学習・教育目標（到達目標を記載）

〔概要〕企画の提案や自分の主張や意見をオーディエンスに効果的に伝えるスキルを学ぶ
 〔目的〕限られた時間の中で情報を相手にわかりやすく正確に伝える技法を身につける。
 〔到達目標〕①自分の考えやアイデアを図にすることができる。
 ②論理的で流れのあるストーリーが構築できるようになる。
 ③熱意が伝わる発声ができるようになる。

◆取り扱う領域（キーワードで記載） ご自身のキーワードを記入してください

プレゼンテーション	PowerPoint	OHP	プロジェクタ
Excell	Photoshop	ポスター発表	

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	プレゼンテーションとは (1)	プレゼンテーションの概要を理解する。目的、必要な準備、話の構成について学習する。	◎授業の前に教科書および参考書の内容を予習しておくこと。
2	プレゼンテーションとは (2)	スライドの見せ方、作り方を学ぶ	◎題材に取りあげる卒論の内容と研究の背景について理解を深めておくこと。
3	相手に応じたプレゼンテーション(1)	高校生をオーディエンスに想定し卒論発表スライドを判りやすく改変する	◎発表の課題に必ず対応、予習すること。
4	相手に応じたプレゼンテーション(2)	発表を互いに評価し、改善方法について学ぶ	◎学生間で議論を深められるように、資料は人数分用意し、事前に配布する。
5	相手に応じたプレゼンテーション(3)	ビジネスで求められるプレゼンを学ぶ	
6	相手に応じたプレゼンテーション(4)	卒論発表をビジネス向けに改変、発表し相互に評価し改善方法について学ぶ	
7	図の作り方(1)	数値を効果的な図にする方法を学ぶ	
8	図の作り方(2)	数値を効果的な図にする方法を学ぶ	
9	図の作り方(3)	自分の考えを図にする方法を学ぶ	
10	図の作り方(4)	流れのある話を図示してみる	
11	図をまとめる(1)	A4版1枚に卒論をまとめてみる	
12	図をまとめる(2)	現在の研究をA4版1枚にまとめて企画書を作る	
13	ポスターの作り方(1)	現在の研究成果をポスターにまとめる	
14	ポスターの作り方(2)	作成したポスターを相互に評価し改善方法を学ぶ	

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名/著者/発行所(発行年)

PowerPointスライドデザイン/宮野公樹/化学同人(2013)

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名/著者/発行所(発行年)

学会ポスターのデザイン術/宮野公樹/化学同人(2013)、PowerPointのやさしい使い方から学会発表まで/谷口武利/羊土社(2002)

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

課題に50点、授業時間中の発表内容50点

◆オフィスアワー

火曜日の5時限に研究室で対応する

◆その他受講上の注意事項

必ず作図は自分ですること。コピーはしない。